



iThenticateの使い方

(ユーザー向け)

By



目次

システム要件：	1
iThenticateアカウント設定	2
iThenticateへのログイン	4
iThenticateメインページの説明	8
iThenticateでの文書アップロード	13
類似性レポートの見方	20
フォルダーの管理	42
設定	46

システム要件：

オペレーティングシステム：

Windows® 8.1, 10, 11

Mac OS X Intel El Capitan 10.11

ChromeOS

ブラウザ：

以下のブラウザの最新バージョンと1つ前のバージョンをサポートしています。

Chrome

Firefox

Safari

Microsoft Edge

技術要件：

ご利用のインターネットブラウザがTurnitin.com/TurnitinUK.com からの全てのクッキーを受け入れるように設定してください。

Javascriptを有効にしてください。

セキュリティ設定：

Turnitinの製品をアクセスするにはブラウザやアンチウイルスソフトが下記のURLのコンテンツをブロックしないよう設定してください。

*.ithenticate.com

*.turnitin.com

*.turnitinuk.com

*.turnitincdn.com

ajax.googleapis.com

Turnitinからメールを受け取れるよう、下記のドメインからのメールをブロック、またはSPAMとして登録しないようにしてください。

@ithenticate.com

@turnitin.com

@turnitinuk.com

@iparadigms.com

iThenticateアカウント設定

初回ログインとパスワードの設定

管理者がユーザーを登録したタイミングで、「noreply@turnitin.com」より下図のメールが送られます。 ※メールが確認できない場合は、迷惑メールフォルダのご確認をお願いします。

「アカウントを設定する」をクリックして、アカウント作成を行います。



Turnitinへようこそ

アカウント テスト さん、

お客様は、iThenticateのDaichi Tanaka iThenticate Accountのアカウントに追加されました。

この有効化リンクはお客様専用であり、1度のみ使用可能です。このメールは転送しないでください。

アカウントの有効化



このEメールに記載されているリンクの有効期限は7日間です。
リンクの有効期限が切れているか、新しいリンクが必要な場合は、ご所属の組織の管理者にご連絡ください。

Daichi Tanaka iThenticate Account様には、iThenticateにアクセスするための専用のログインページが提供されています。アカウントの設定が完了したら、今後のアクセスに備えてアカウントのホームページをブックマークしてください。

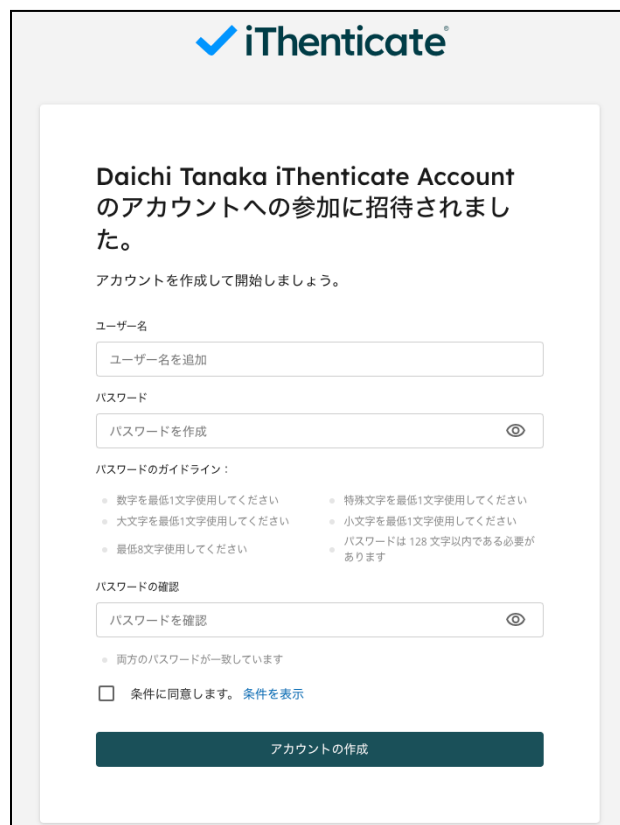
専用のログインページ: [https://
sign-in](https://sign-in)

2101 Webster Street, Suite 1800
Oakland, California 94612
United States



© Turnitin, LLC. このメールはTurnitinに登録されている方にお送りしています。ご不明な点がございましたら、tiisupport@turnitin.comまでお問い合わせください。メール通知は、[Turnitinのプライバシーポリシー](#)の対象となっています。

ユーザー名とパスワードを指定し、利用許諾書を確認した上で「条件に同意します」にチェックを入れてください。
最後に「アカウントの作成」を押してください。



The image shows the iThenticate account creation page. At the top is the iThenticate logo. Below it, the text reads: "Daichi Tanaka iThenticate Account のアカウントへの参加に招待されました。" (You have been invited to join the Daichi Tanaka iThenticate Account). Below this is the instruction: "アカウントを作成して開始しましょう。" (Create an account and get started). The form includes fields for "ユーザー名" (Username) with a placeholder "ユーザー名を追加" (Add username), "パスワード" (Password) with a placeholder "パスワードを作成" (Create password) and an eye icon, and "パスワードの確認" (Confirm password) with a placeholder "パスワードを確認" (Confirm password) and an eye icon. Below the password fields are the "パスワードのガイドライン" (Password guidelines) which include: "数字を最低1文字使用してください" (Use at least 1 number), "大文字を最低1文字使用してください" (Use at least 1 uppercase letter), "最低8文字使用してください" (Use at least 8 characters), "特殊文字を最低1文字使用してください" (Use at least 1 special character), "小文字を最低1文字使用してください" (Use at least 1 lowercase letter), and "パスワードは128文字以内である必要があります" (Password must be within 128 characters). Below the guidelines is a checkbox for "条件に同意します。条件を表示" (I agree with the terms. Show terms). At the bottom is a dark green button labeled "アカウントの作成" (Create account).

アカウント作成を完了すると、iThenticateのホーム画面に移動します。

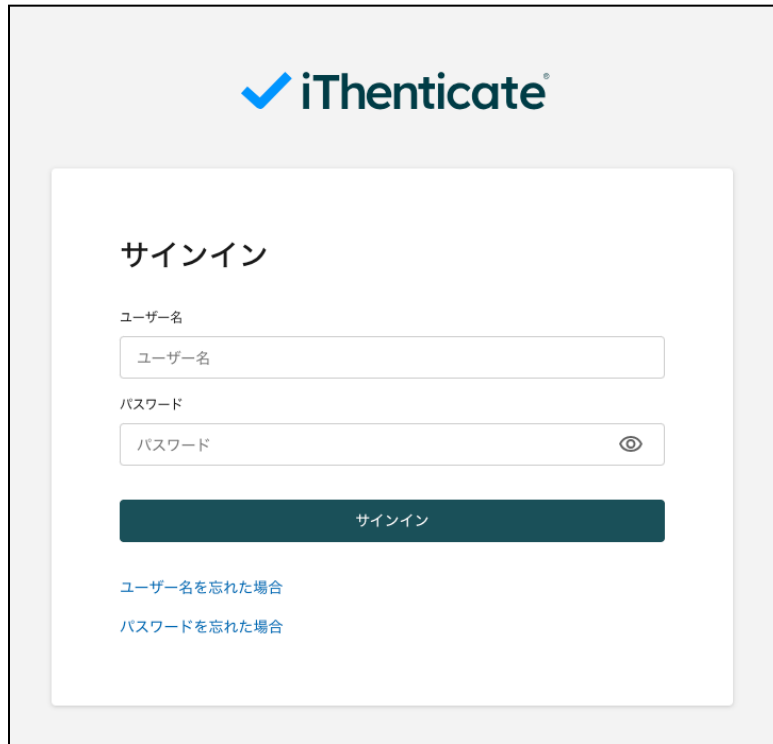


The image shows the iThenticate home screen. The top navigation bar includes "メインメニュー..." (Main menu), "Daichiさん、ようこそ" (Welcome, Daichi), and a "ヘルプ" (Help) link. The left sidebar has a "ホーム" (Home) link. The main content area is divided into three sections. The top section is titled "iThenticate" and includes the text "剽窃の検出に役立つ、研究者、出版社、学生のための総合的かつ効率的な類似性チェック" (Comprehensive and efficient similarity check for researchers, publishers, and students to help with plagiarism detection) and a "起動" (Start) button. Below this is an illustration of two people, one holding a sign that says "45%" and "10%". The middle section is titled "1 2 3" and includes the text "詳細については、当社のステップ毎のガイダンスに従ってください" (For more details, please follow our step-by-step guidance) and a "ガイドを開く" (Open guide) button. The bottom section includes a thumbs up and thumbs down icon, the text "うまくいっていることや、当社に改善してもらいたい点などをお知らせください" (Please let us know what is going well or what we can improve), and a "フィードバックを行う" (Provide feedback) button. The bottom of the page shows the user's name "Daichi Tanaka" and the iThenticate logo.

iThenticateへのログイン

二回目以降のログイン方法

iThenticateにアクセスする専用のURLにアクセスし、ログイン情報を入力します。



The image shows the iThenticate login interface. At the top, the iThenticate logo is displayed. Below it, the title "サインイン" (Sign In) is centered. There are two input fields: "ユーザー名" (Username) and "パスワード" (Password). The password field has a toggle icon (an eye) to the right. Below the input fields is a dark teal button labeled "サインイン". At the bottom, there are two links: "ユーザー名を忘れた場合" (If you forgot your username) and "パスワードを忘れた場合" (If you forgot your password).

ユーザー名とパスワードを入力して、「サインイン」をクリックしてください。



サインイン

ユーザー名

パスワード

[サインイン](#)

[ユーザー名を忘れた場合](#)
[パスワードを忘れた場合](#)

ユーザー名またはパスワードを忘れた場合は、「サインイン」ボタンの下のリンクをクリックしてください。

ユーザー名を忘れた場合：



ログインにサポートが必要ですか？

ユーザー名を電子メールで送信します。

電子メール

[電子メールを送信](#)

すでにアカウントをお持ちですか？ [サインイン](#)。

ヘルプが必要ですか？ [当社に電子メールを送信](#)。

こちらにメールアドレスを入力します。



ユーザー名が記載されているメールが届きます。

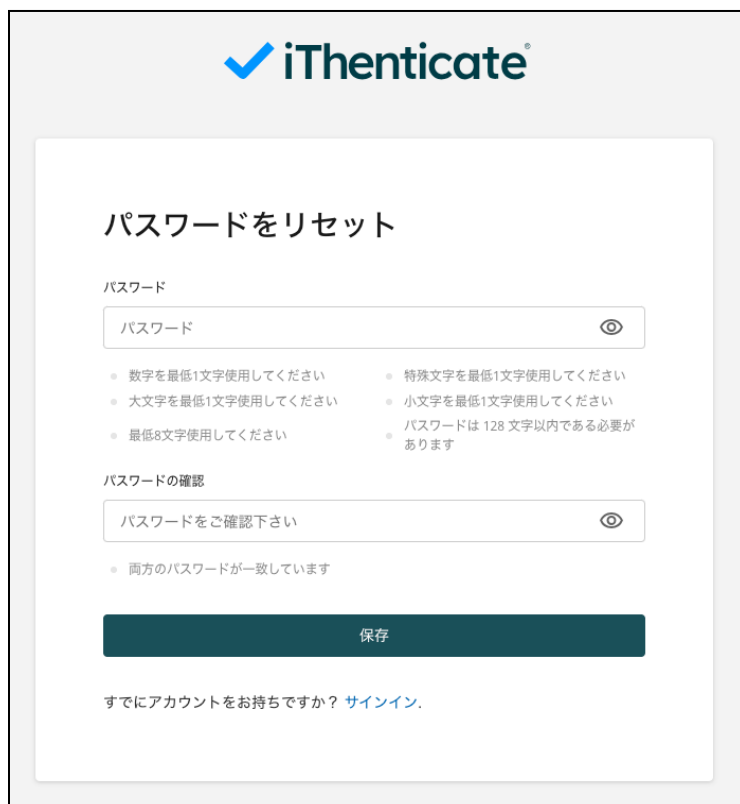
パスワードを忘れた場合：



メールアドレスを記入します。



「パスワードを変更する」をクリックして、新しいパスワードを設定します。

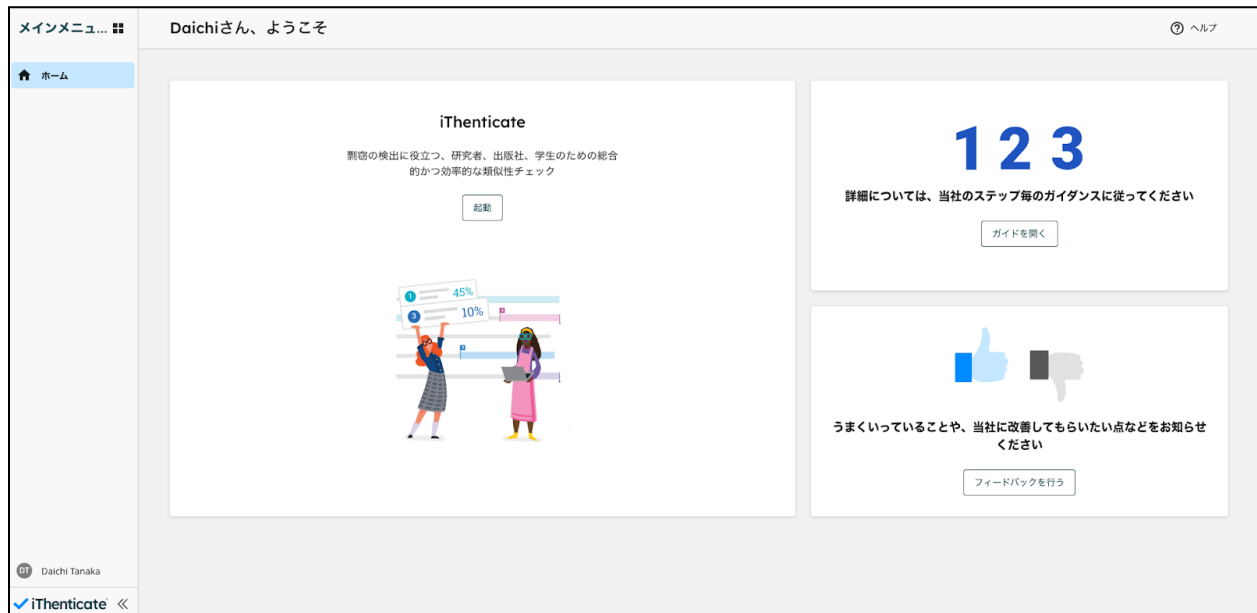


新しいパスワードを2回入力して、「保存」ボタンを押してください。

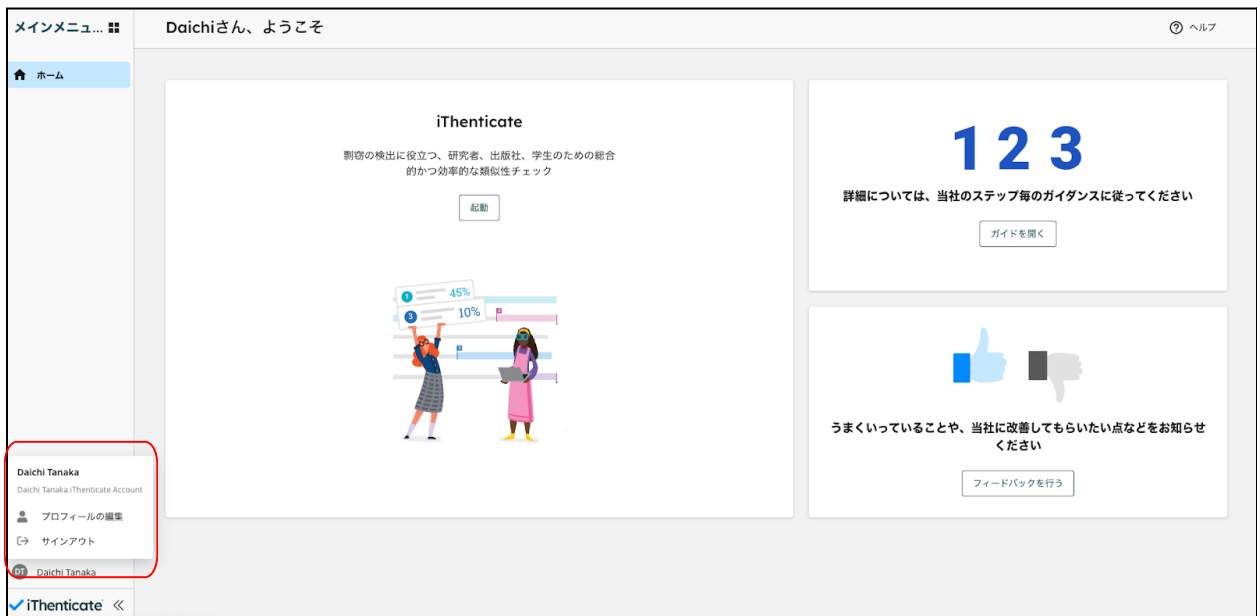
iThenticateメインページの説明

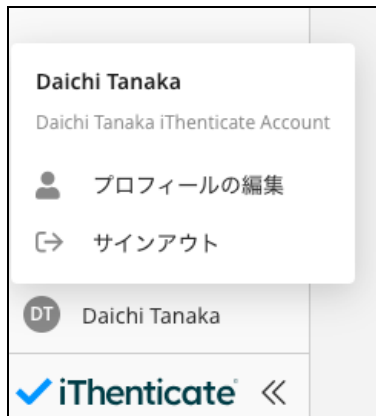
文書一覧画面の各項目説明

ログインした後のメインページです。



左下の名前から個人情報の変更とログアウトができます。

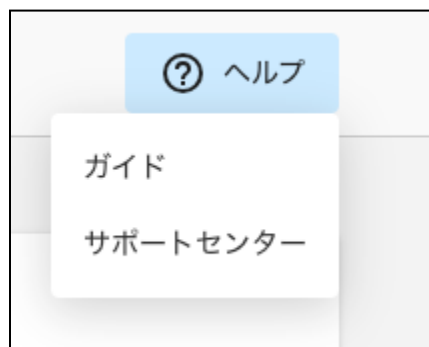




「プロフィールの編集」から1. 姓・名、2. メールアドレス、3. ユーザー名、4. 言語の変更、5. パスワードの変更ができます。

A screenshot of the 'プロフィールの編集' (Edit Profile) page in the iThenticate system. The page has a sidebar on the left with a 'メインメニュー' (Main Menu) and a 'ホーム' (Home) link. The main content area is titled 'プロフィールの編集' and contains a 'ユーザー情報' (User Information) section. This section has several input fields: '名' (Name) with 'Daichi', '姓' (Surname) with 'Tanaka', '電子メール' (Email) with 'dtanaka+new@turnitin.com', and 'ユーザー名' (Username) with 'dtanaka2'. There is also a '言語' (Language) dropdown menu set to '言語'. Below these fields is a link for 'パスワードの変更' (Change Password). At the bottom of the form are two buttons: '保存' (Save) and 'リセット' (Reset). The footer of the page shows the user's name 'Daichi Tanaka' and the iThenticate logo.

右上「ヘルプ」からガイドページとヘルプセンターを開くことができます。



iThenticateを開始する際は画面中央にある「起動」をクリックしてください。

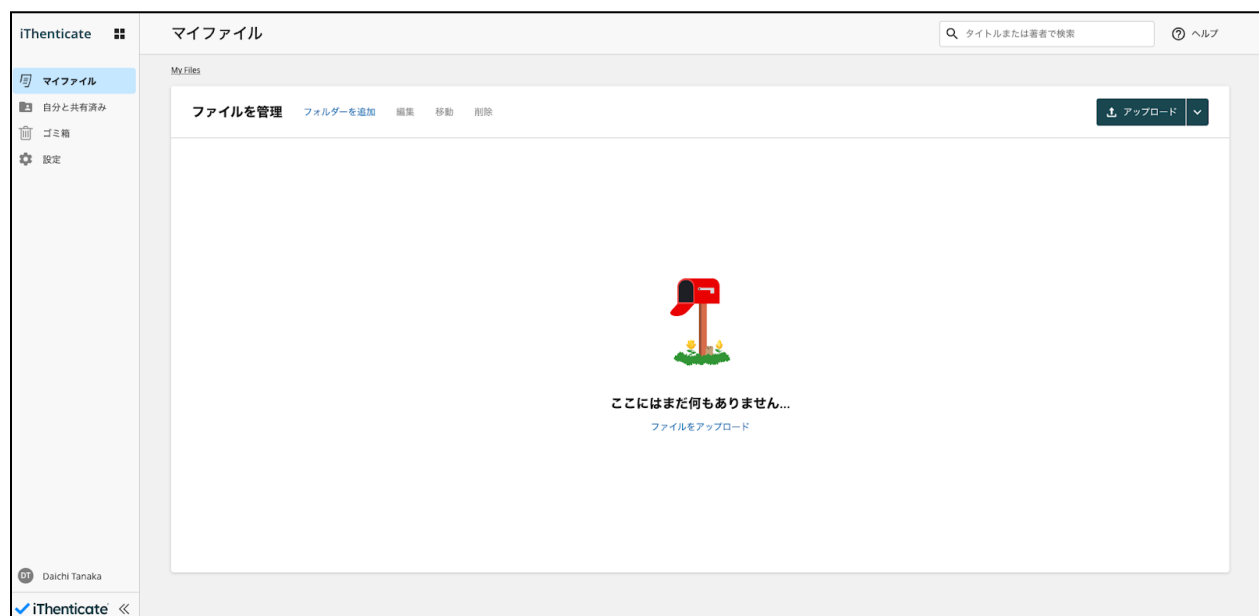


または、左上4つのタイルのアイコンをクリックして、iThenticateを起動することもできます。





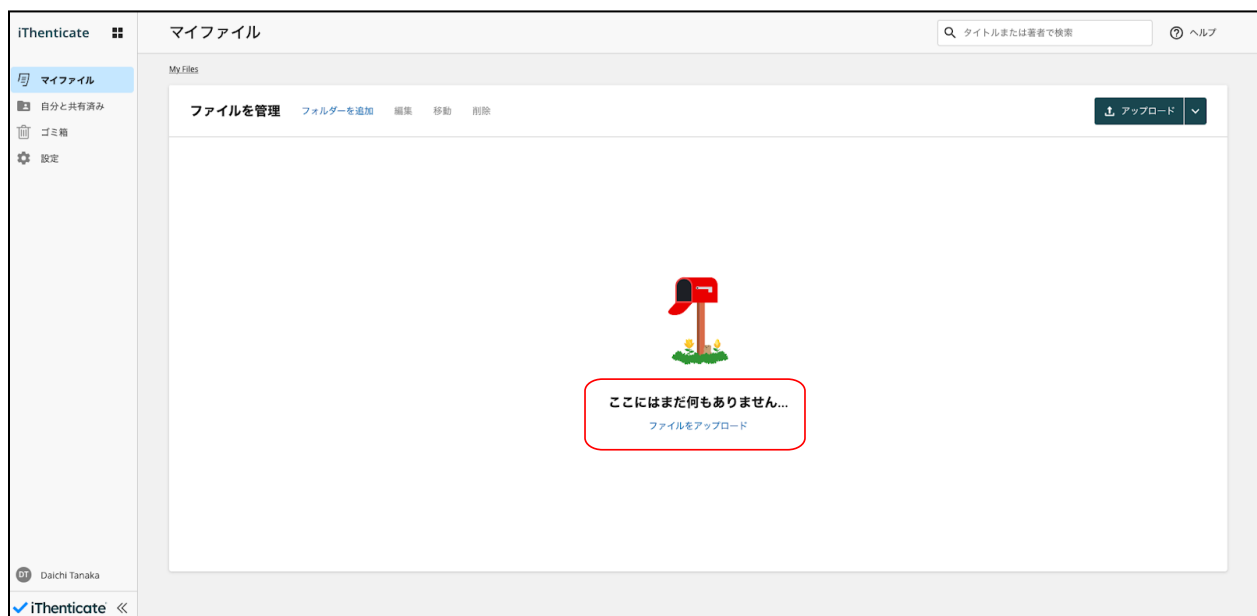
上記の方法でiTenticateの提出画面に移動します。



iThenticateでの文書アップロード

文書の提出方法

「マイファイル」の画面から中央にある「ファイルをアップロード」を選択します。





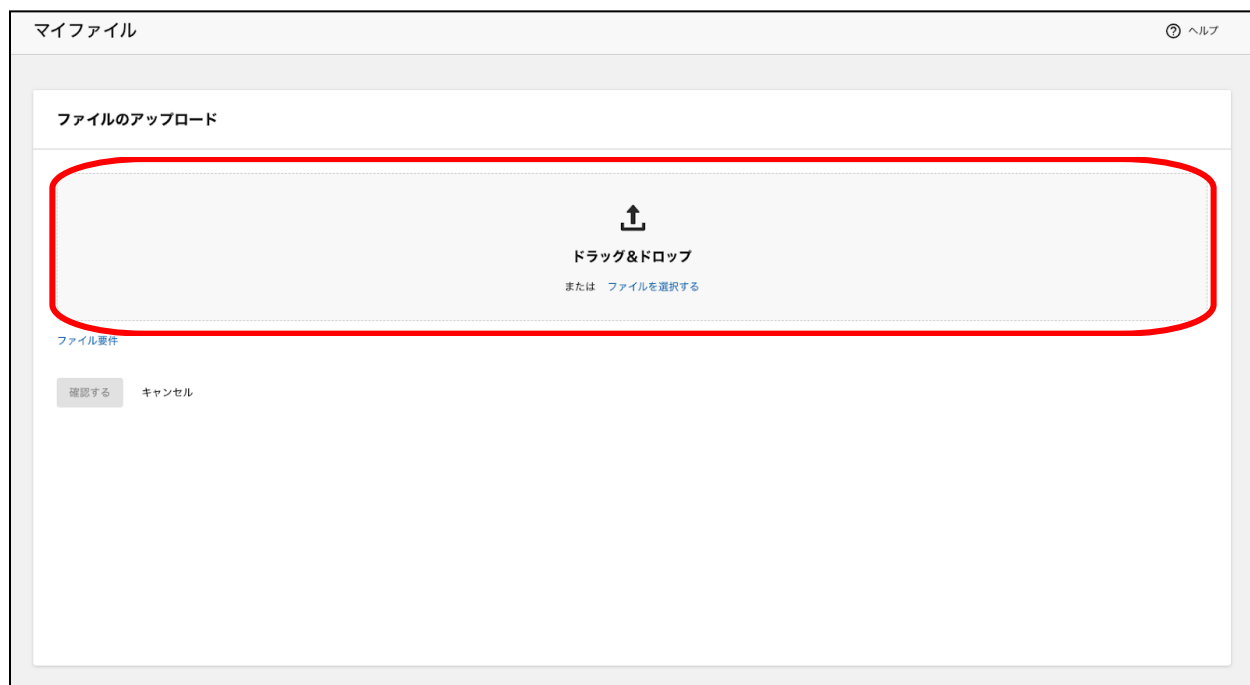
右側の「アップロード」からも提出ができます。



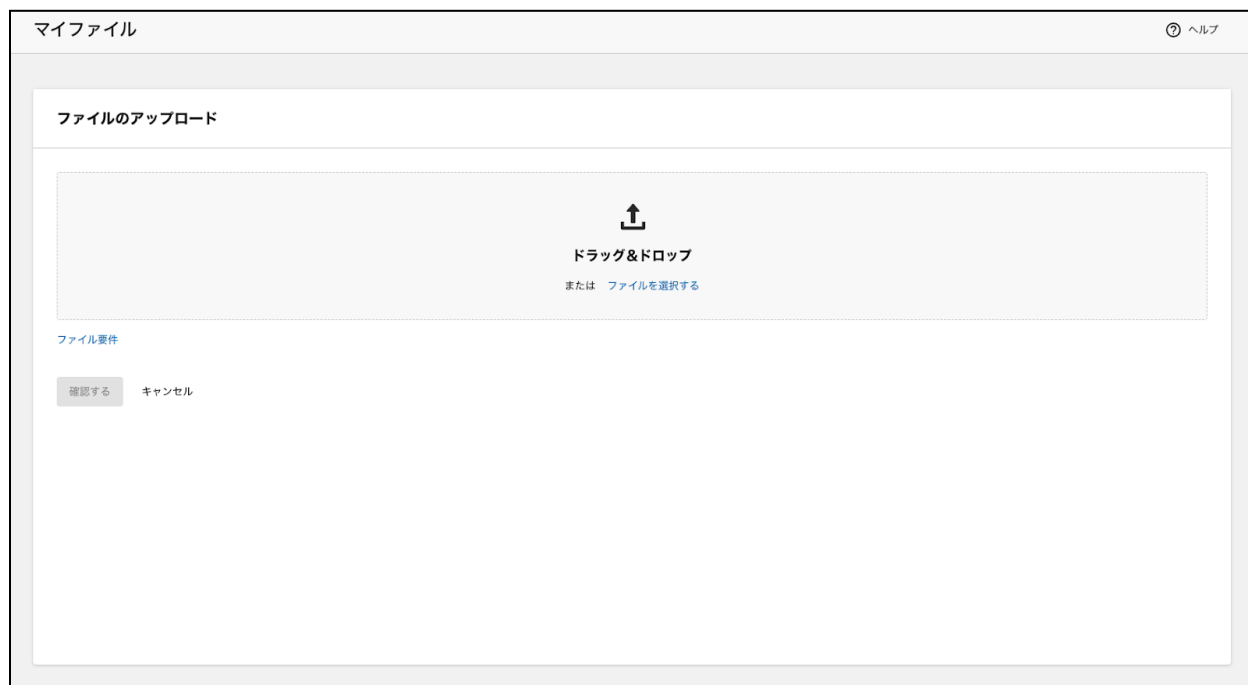
「リポジトリ比較」を選択するとインターネット、刊行物など膨大のコンテンツと比較できます。

「文書対文書の比較」は指定した特定のドキュメントと比較できる機能です。

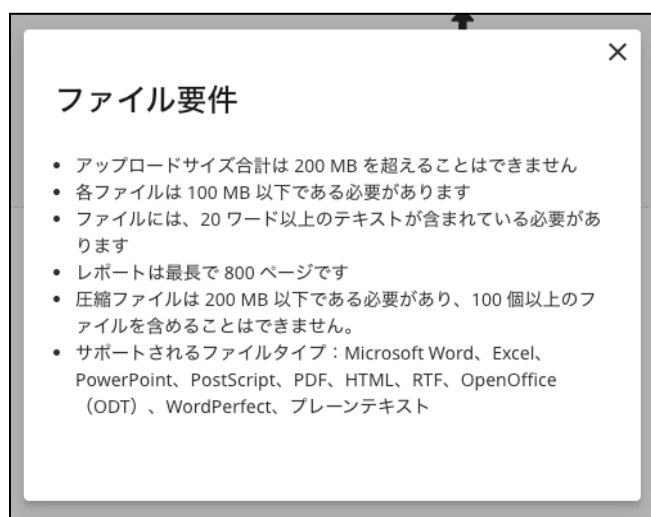
提出する際はファイルをそのまま枠内にドラッグ&ドロップするか、「ファイルを選択する」からファイルを選んでください。



ファイル要件には提出可能なファイルタイプが記載されています。



The screenshot shows a web interface titled 'マイファイル' (My File) with a 'ヘルプ' (Help) link. The main section is 'ファイルのアップロード' (File Upload). It features a large dashed box with an upward arrow icon and the text 'ドラッグ&ドロップ' (Drag & Drop) and 'または ファイルを選択する' (or select a file). Below this is a section titled 'ファイル要件' (File Requirements) with two buttons: '確認する' (Check) and 'キャンセル' (Cancel).



The screenshot shows a dialog box titled 'ファイル要件' (File Requirements) with a close button (X). It contains a list of requirements:

- アップロードサイズ合計は 200 MB を超えることはできません
- 各ファイルは 100 MB 以下である必要があります
- ファイルには、20 ワード以上のテキストが含まれている必要があります
- レポートは最長で 800 ページです
- 圧縮ファイルは 200 MB 以下である必要があり、100 個以上のファイルを含めることはできません。
- サポートされるファイルタイプ：Microsoft Word、Excel、PowerPoint、PostScript、PDF、HTML、RTF、OpenOffice (ODT)、WordPerfect、ブレンテキスト

任意で著者の名前を入力し、「確認する」をクリックして提出を完了します。
提出するファイルを今後の比較対象にする場合は、「アカウントのリポジトリにインデックスします。」にチェックを入れてください。

ファイルをアップロード

iThenticate paper.docx.pdf

タイトル

iThenticate paper.docx.pdf

著者の名

著者の姓



☐ アカウントのリポジトリにインデックスします。[詳細について](#)
インデックス済みの提出物は、類似性レポートでの比較に使用することができます。

確認する

キャンセル

提出したタイミングで類似性チェックが開始されます。



マイファイルに提出物が追加され、詳細を確認できます。

ファイルを管理				フォルダーを追加		編集	移動	共有	削除	アップロード	
☐	タイトル ↑	著者	全体的な類似性	日付追加済み ↓							
☐	📄 ノーベル賞.docx		46%	11月 29, 2024							⋮

右側の3点リーダーから提出の編集や削除を行うことができます。

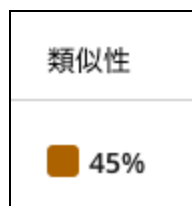
ファイルを管理				フォルダーを追加		編集	移動	共有	削除	アップロード	
☐	タイトル	著者	全体的な類似性	日付追加済み ↓							
☐	📄 ノーベル賞.docx		46%	11月 29, 2024							⋮
				編集 移動 削除 IDをコピー							

日付追加済み ↓	
8月 14, 2023	⋮
編集 移動 削除 IDをコピー	

- 提出物の名前などの編集
- 提出物を別のフォルダーに移動させる
- 提出物を削除する
- 提出物IDをコピーする（管理者やサポートチームに連絡する際に求められる場合がある）

類似性チェックが終わると、結果のパーセンテージが表示されます。

ファイルを管理				フォルダーを追加		編集	移動	共有	削除	アップロード	
☐	タイトル ↑	著者	全体的な類似性	日付追加済み ↓							
☐	📄 ノーベル賞.docx		46%	11月 29, 2024							⋮



タイトルまたは類似性の判定結果をクリックすると、類似の詳細が確認できるレポート（以下、類似性レポートと呼ぶ）が開きます。

類似性レポートの見方

一致箇所の確認方法

類似性レポート

ハイライトされた一致は、テキストの類似性を示すもので、必ずしも剽窃を示すものではありません。一致する部分は引用もあれば、参考文献に記載されている引用もあります。弊社は、それぞれの一致についてできるだけ多くの情報を提供し、その正当性を評価する手助けをすることを目指しています。

全体的な類似性

全体的な類似性は、提出物のテキストがデータベースのソースとどれだけ一致するかを示すパーセンテージです。このパーセンテージは、一致する単語の数を文書内の単語の総数で割ることによって計算されます。

検索対象

提出物に対して（少なくとも20単語以上）類似性レポートが生成されます。類似性レポートには選択された検索対象、またはデータベースに対して提出されたテキストを比較した結果を確認できます。

データベースには以下が含まれます：

- 公開中および、アーカイブ済みのウェブページ
- 定期刊行物、ジャーナル、出版物
- 機関専用のリポジトリに含まれる提出物

検出された一致の詳細は類似性レポートから確認できます。

The screenshot shows the iThenticate web interface. The document being checked is 'UK Economy.docx'. The overall similarity score is 40%. The interface is divided into two main sections: the document text on the left and a list of sources on the right. The sources list includes:

Source	Similarity	Words
インターネット (docplayer.net)	9%	205 words
インターネット (adam.curry.com)	3%	70 words
インターネット (www.econstor.eu)	2%	50 words

一致の概要

40% 全体的な類似性

≡ フィルター

1 例外 →

一致グループ

ソース

重複ソースを表示する ⓘ ☐

1

インターネット

core.ac.uk

9%

↑三 9 テキストブロック

📄 202 一致した単語

2

インターネット

adam.curry.com

3%

↑三 2 テキストブロック

📄 70 一致した単語

新しい類似性レポートでは、テキストの類似性をより迅速に把握するために、2種類のビューを提供します：

- ソース：ソースからは、類似性の高い順に各ソースをリストに表示されます。
- 一致グループ（英語で書かれた提出物のみ）：一致グループのビューからは、一致箇所を4つのカテゴリーに分けて表示させます：
 - 引用符がなく、引用も明記されていない一致
 - 引用符がついていない一致
 - 引用したことが明記されていない一致
 - 引用符および引用の明記もある一致

各カテゴリーの一致に対してそれぞれの色で判別されます。

重複するソース

同じ一致箇所は複数のソースと類似が検知される場合があります。テキストが複数のソースに類似している場合、一致する単語数が多い方のソースが最初に表示されます。

単語数が同じであれば、ソース元の種類を見て、以下の優先順位で表示させるソースを決めます：

1. インターネット
2. 出版物
3. iThenticateリポジトリに追加されている提出物

同じテキストに一致する重複したソースを表示するには、一致のハイライトまたはソースを選択し、右側の「他のソースを表示する」をクリックしてください。

4 インターネット

ec.europa.eu 2%

2 テキストブロック 45 一致したワード

< 1 / 2 > 24語

ec.europa.eu/economy_finance/publications/publication562_en.pdf

about inputs. - 8 - 2.2.1 Impact of ageing on labour supply A decline in the size of the working-age population may be partly offset by a rise in participation Ageing not only leads to an increase of the average age of the population, but also leads to a decline in the size of the working-age population as older generations are replaced by less numerous younger cohorts. As a result, it has an adverse impact on potential labour inputs. As analysed in several recent papers, the effects of decline in the size of the working age-population may be partly offset, at lea

全ソーステキストを表示

一致を除外する

他のソースを表示する

4

インターネット

⌵ 他ソースを表示しない

現在のソース

ec.europa.eu

2% ⌵ 2一致 45一致した単語

euroframe.net

2% 45一致した単語

▼

gemma.gov.mt

2% 45一致した単語

▼

kipdf.com

2% 45一致した単語

▼

socialsecurity.gov.mt

2% 45一致した単語

▼

www.econstor.eu

2% 45一致した単語

▼

24他ソース ▼

重複したソースも含む、全てのソースを一覧から表示させる場合は、「重複ソースを表示する」を有効に切り替えてください。

40% 全体的な類似性

フィルター

1 例外 →

一致グループ

ソース

重複ソースを表示する



1

インターネット



core.ac.uk

9%

↑三 9 テキストブロック



202 一致した単語

2

インターネット



adam.curry.com

3%

↑三 2 テキストブロック



70 一致した単語

重複ソースを表示する



一致グループ

一致グループは、ハイライトされた一致箇所を、引用符と引用の明記の有無に基づいて4つのカテゴリーに分類します。カテゴリー分けにすることにより、共通している一致箇所がより特定しやすくなり、問題がある一致なのかそうでないのかをより早く特定することができます。

ハイライトの色と基準

一致するテキストはそれぞれのカテゴリーに該当する色でハイライトされます。各一致グループの色と基準は次のとおりです：

-  **39 引用および引用符なし** : 引用符がなく、引用も明記されていない一致
-  **1 引用符なし** : 引用符がついていない一致
-  **1 引用の明記なし** : 引用が明記されていない一致
-  **0 引用および引用符あり** : 引用符および引用の明記もある一致

ソース番号

文書内の各ハイライトにはソース番号が付与されており、ソースの詳細にも表示されます。文書内のハイライトを選択すると、右側のパネルで該当するソースにフォーカスが当たります。

 39

A relevant quote from the lecture was, “*The geographical distribution will also change—young populations in regions like Africa and South Asia will increase sharply, while Europe, China, and Japan will age and shrink. In the coming decades, we expect India to surpass China, and Nigeria to surpass the United States, in terms of population. And both China and India will start aging in the near future*”.

 39

インターネット

引用なし

adam.curry.com

3%

↑三 1 テキストブロック

 60 一致した単語

一致グループを選択

特定の一致グループを確認するには、4つの一致グループから1つを選択し、右側のパネルでその条件を満たす一致箇所にフォーカスを当てます。

36% 全体的な類似性

フィルター

一致グループ

ソース



1 整合性フラッグ

フラッグに移動

47 Turnitinのデータベースで一致が見つかりました

ヘルプを表示



45 引用および引用符なし

33%



1 引用符なし

0%



0 引用の明記なし

0%



1 引用および引用符あり

3%

一致の詳細

一致箇所のソースパネルをクリックして、パネルを拡大にすると、ソース先の詳細が見れます。



3

インターネット

引用および引用符なし



socserv2.socsci.mcmaster.ca

2%

1 テキストブロック



44 一致した単語

拡大にする前に確認できる情報：

一番上の行に表示されているのは、上位一致ソースとして検知されたソース番号、(こちらの番号は文書中の一致が検知されたテキストの隣にも表示されます)
コンテンツタイプ、および一致グループの基準が隣に記載されています。

2行目には、ソース先の名前と一致率が表示されます。

3行目には、そのソースに検知されたテキストの箇所数と合計の単語数が表示されます。

一致先の詳細

3

インターネット

引用および引用符なし

↑

socserv2.socsci.mcmaster.ca2%

1 テキストブロック 44 一致した単語

1 / 144 単語

socserv2.socsci.mcmaster.ca/~iesop/papers/iesop_32.pdf

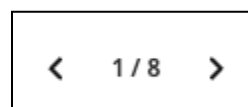
e fell from about 4 children per woman in 1940 to just over 2 in 1950, and has remained at or below the replacement rate (which is about 2.1) in most years since then. 9 We turn now to the effects of demographic change on the labour force. The rapid population growth from the mid-1940s through the mid-1960s was reflected in rapid labour force growth, with a lag of some two decades to allow for the children of the baby boom to reach working age. There was a similar lag following the baby bust, the children of which first reached working age in the latter part of the 1980s, and that played an important role in the slowing down of labour forc

全ソーステキストを表示

一致を除外

一致ソースを拡大にすると、ソース先のURLの確認やその他の機能が表示されます。文書内のハイライトをクリックすると、同じくソースを拡大できます。

同じソースの他の一致に移動したい場合は、真ん中の「<」と「>」の矢印をクリックします。



フィルター

フィルターを使用してレポートをカスタマイズし、レビューとの関連性に応じて、特定の一致やソースを表示または非表示にすることができます。例えば、参考文献のフィルターを "オフ" に切り替えると、投稿の最後にある書誌や参考文献リストで検知されたすべての一致が非表示になります。

1. フィルター機能を表示するには、類似性レポートの右上にある「フィルター」を選択してください。



2. フィルターの設定を変更するには、各項目の隣にあるトグルを選択します。デフォルトとして、全ての項目は有効になっています。

フィルター

[← 類似性レポートに戻る](#)

36% 全体的な類似性

46 一致するテキストブロック

類似性レポートに含める

ビブリオグラフィー

引用符

引用

概要

手法と文書

小さな一致

プレプリントソース

データベースを検索

インターネット

出版物

Crossref

Crossrefの投稿コンテンツ

提出物

3. 「類似性レポートに戻る」から元の画面に戻り、フィルターが適応済みの類似性レポートを確認できます。

フィルターの詳細

フィルター機能は、表示される一致の基準をカスタマイズします。これらのフィルターを変更すると、全体的な類似性のパーセンテージに影響する場合もあれば、影響しない場合もあります。

- 参考文献：書誌、引用文献、参考文献リストに一致するものがあれば、これらを表示・非表示にします
- 引用符：引用符付きの一致箇所を表示・非表示にします
- 引用：引用が明記されている一致箇所を表示・非表示にします
- 小さな一致：こちらを有効にすると、指定した単語数以下の一致箇所を除外します。例：「12」を入力した場合、12単語未満の一致箇所は非表示になります。

29

☒ 小さな一致の除外

一致除外のしきい値を設定

12

単語

比較対象（データベースを検索）

こちらから検索対象となるコンテンツを表示・非表示に変更できます。

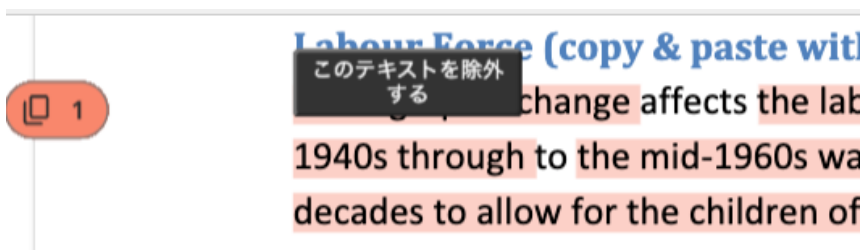
- インターネット
- 出版物
- Crossref：TurnitinはCrossref（国際DOI財団の公式登録機関）とのパートナーシップにより、1500の学術出版社に掲載されているジャーナル記事などの購読コンテンツと比較できるようになっています。
- 「Crossrefの投稿コンテンツ」は提出されたがまだ出版されていない学術コンテンツです。
- 提出物：リポジトリに含まれている提出物

除外

特定の一致またはソースをレポートから除外します。

一致の除外

文書内のハイライトまたはソース内のハイライトをリストから選択します。
文書内のハイライトから「このテキストを除外する」をクリックして除外します。



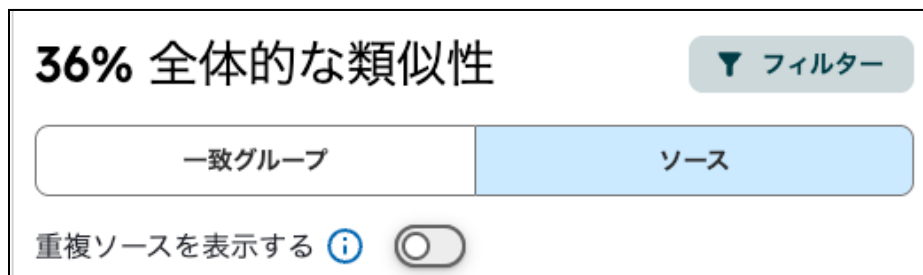
ソース内のハイライトからは「一致を除外する」をクリックして除外します。

一致を除外する

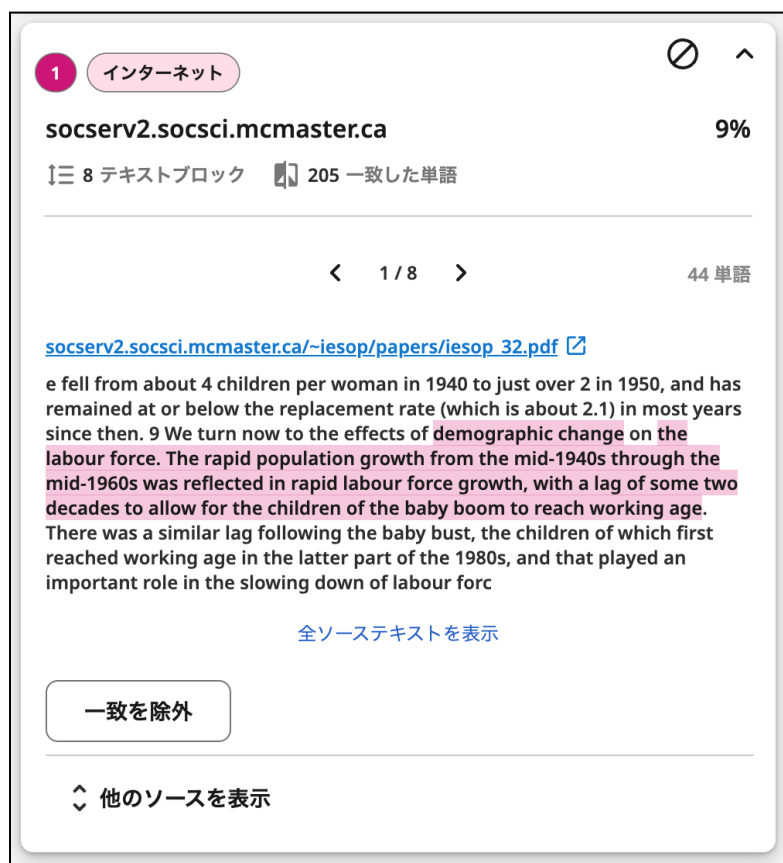
ソースの除外

特定のソースを除外する方法は下記の通りです：

1. ソースタブを選択します



2. ハイライトされている一致箇所を選択、またはソースを拡大します



3. 「」のアイコンをクリックすると、選択したソースは一致の結果から除外されます。

除外した内容を確認

除外項目が適用されると、全体の類似性の真下に除外項目の数が表示されます。「除外 →」を選択すると、除外項目のリストが表示されます。

36% 全体的な類似性

▼ フィルター

1除外 →

一致グループ

ソース

重複ソースを表示する ⓘ ☐

このリストから、「」のアイコンを選択することで、除外された項目を元に戻すことができます。全ての除外項目を一括で元に戻したい場合は、「すべてのソースを含める」を選択してください。

ソースの除外

すべてのソースを含める

インターネット

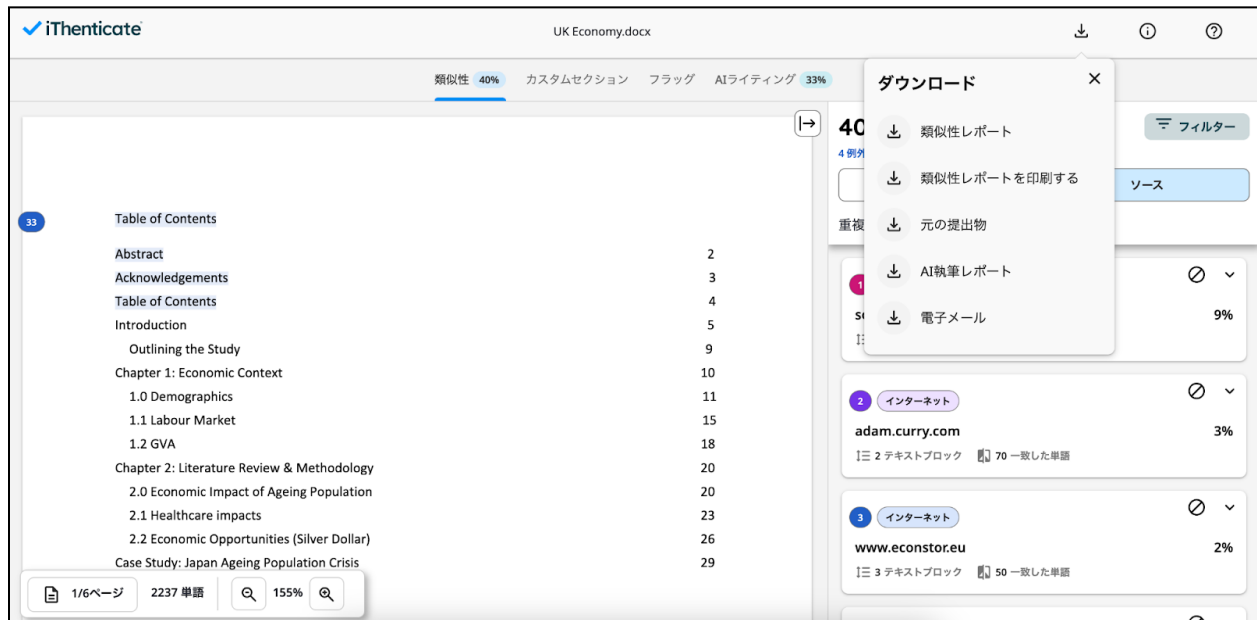
core.ac.uk



*フィルタや除外を適用しても、全体の類似性スコアが変わらない場合があります。例：一致が複数のソースに見つかった場合、1つのソースを除外しても数字が変わらない可能性があります。

類似性レポートのダウンロード

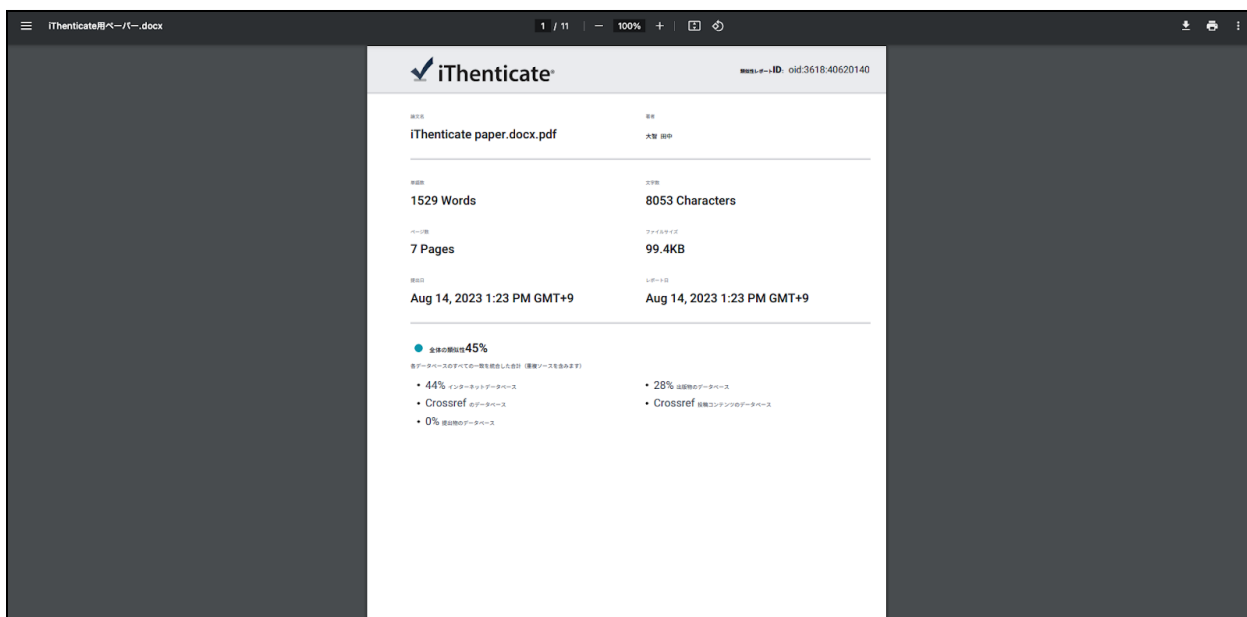
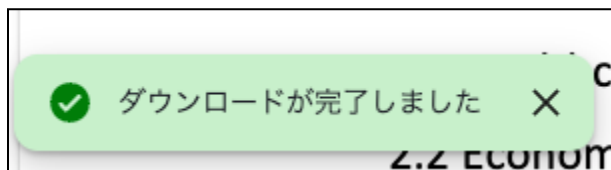
表示されている類似性レポートをファイルとしてダウンロードできます。



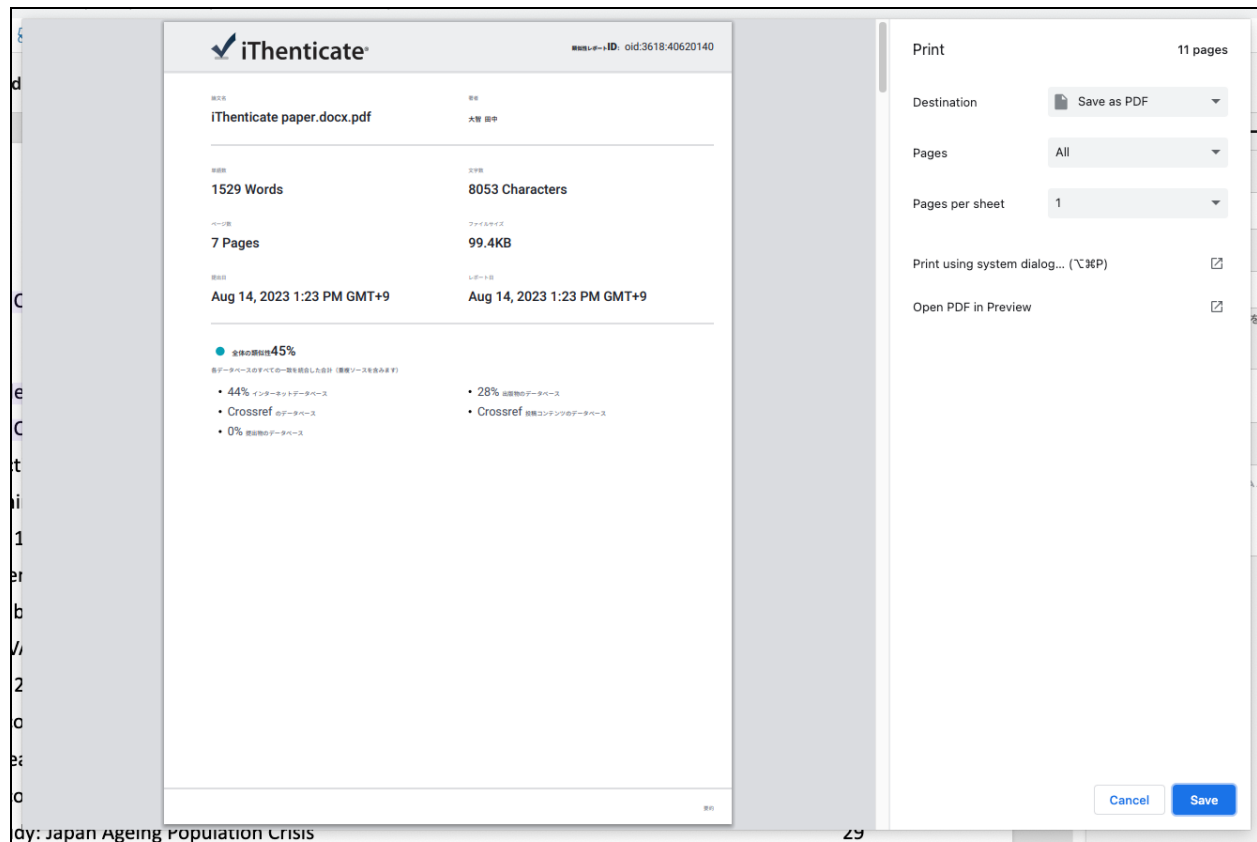
リストからダウンロードしたいファイルを選択します。



ダウンロードを選んだ際に下図のようにPDFファイルが保存されます。



印刷した場合：



フラッグ

システムのアルゴリズムを使って、テキストに（文書中に）通常の投稿とは異なる操作がないか、ドキュメントが詳細に調査されます。奇妙なことに気付いた場合は、レビューできるようにフラッグを立てます。例：隠しテキストや置き換えられた文字（日本語の文章には対応していません）

iThenticate

iThenticate sample AI+Flag.docx

クラシック版のビューに変更する

ダウンロード

ヘルプ

ヘルプ

類似性

カスタマイズしたセクション

フラッグ 1

AIライティング 36%

2

The over 60s enjoy shopping and enjoy doing it twice a week or more. They tend to your small shops as they find the supermarkets fast paced and daunting. For business people this sets up the chance for more convenience stores such as Tesco Express stores that have been springing up around Northern

ireland. Most of the income of over 60s is spent on food, drinks and health products rather than transport and clothes. Not surprisingly they spend a lot on utilities especially in the cold winter months but the worrying fact is that they forgo the cost of food to pay for heat.

The 1970s were a pivotal decade for the global economy, marked by significant changes, economic challenges, and transformations that continue to influence economic thought and policy today. This document explores the economic landscape of the seventies, highlighting key events, trends, and their lasting impact on both the United States and the world.

1 レビューするフラッグ

不審なテキスト操作が見つかりました。優先事項としてフラッグを確認してください。

整合性フラッグ

置換文字

別のアルファベットの類似するものに文字が置き換えられることを指します。

2ページの不審な文字の数: 25

Greek: 25

置換文字とは何ですか?

異なるアルファベットや文字セットの似ているものに文字を置換することで、類似性検出をすり抜けようとする試みです。

詳細

類似性

フラッグ 1

AIライティング 34%

1 レビューするフラッグ

不審なテキスト操作が見つかりました。優先事項としてフラッグを確認してください。

整合性フラッグ

置換文字

別のアルファベットの類似するものに文字が置き換えられることを指します。



2ページの不審な文字の数：25

Greek: 25

置換文字とは何ですか？

異なるアルファベットや文字セットの似ているものに文字を置換することで、類似性検出をすり抜けようとする試みです。

 [詳細](#)

「詳細」から検知した内容について詳しく確認できます。

置換文字の検索

異なるアルファベットの一部の文字が同じように見え、肉眼で見分けるのが不可能ではないとしても困難場合があります。

e
Latin

e
Cyrillic

o
Latin

o
Greek

当社のシステムでは、答案をスキャンする際にこれらの文字が自動的に置き換えられるため、類似性レポートに影響が及ぶことはありません。こうして文字を置き換える目的は、類似性一致を中断することです。

確認方法

ほとんどのファイルタイプでは、元々アップロードした文書をワードプロセッサまたはPDFビューアーで開くことができます。また、検索機能もしくは検索キー（CTRL + F）を使用して、文書内の非ラテン文字を見つけることができます。

異なるフォントが使用されているファイルやプレーンテキストのファイルを表示すると他の文体の違いが示される場合があります。アルファベットの識別に役立ちます。完全にサポートされていない場合、これらは🔍や🔍などの固有のアイコンで表示されます。

閉じる

AIライティング検知機能

提出物全体のなかでAIによって生成されたと判断した文章をハイライトで示し、その割合をパーセンテージで表示します。

AIライティング検知機能の詳細について、こちらをご確認ください：

<https://www.turnitin.com/ja/ai-writing>

<https://www.turnitin.com/products/features/ai-writing-detection/>（英語）

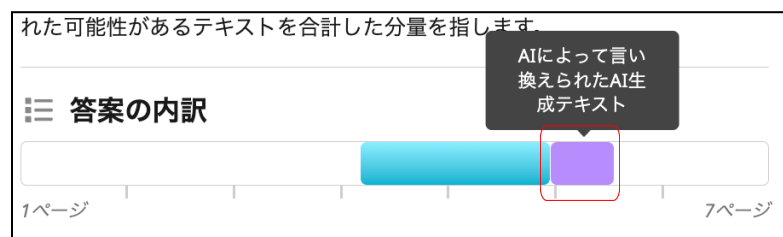
The screenshot shows the iThenticate web interface. At the top, the document title is 'UK Economy.docx'. Below the title bar, there are tabs for '類似性 43%', 'カスタマイズしたセクション', 'フラッグ 1', and 'AIライティング 33%'. The 'AIライティング 33%' tab is selected. On the left, a table of contents is visible, listing sections from 'Table of Contents' to 'Population Crisis'. On the right, a sidebar provides details about the AI detection. It states 'AIとして検出：33%' and explains that the percentage represents the proportion of text in the document identified as AI-generated. Below this, there is a section titled '1 AI生成のみ' with a progress bar showing 33%. Further down, there are three buttons: 'よくある質問' (Frequently Asked Questions), 'リソース' (Resources), and 'ガイド' (Guide). At the bottom of the sidebar, there is a disclaimer about the AI detection feature.

This close-up view highlights the 'AIライティング 34%' result, which is circled in red. To its left, the 'フラッグ 1' (Flag 1) indicator is also visible, along with the '類似性' (Similarity) section.

AIによって生成された文章を青色または紫色のハイライトで教えてくれます。
それぞれの色について説明が記されています。

	1 AI生成のみ 29%
	大規模言語モデルに由来する、AIで生成された可能性のあるテキスト
	2 AIによって言い換えられたAI生成テキスト 10%
	AIパラフレーズツールまたはワードスピナーを使用して修正された、AIで生成された可能性のあるテキスト

内訳に表示されている色、または説明をクリックすると、検知された箇所に移動できます。



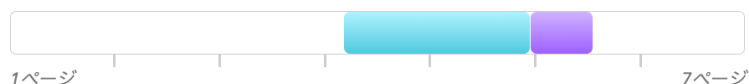
	1 AI生成のみ 29%
	大規模言語モデルに由来する、AIで生成された可能性のあるテキスト
	2 AIによって言い換えられたAI生成テキスト 10%
	AIパラフレーズツールまたはワードスピナーを使用して修正された、AIで生成された可能性のあるテキスト

右側からAIライティング検知機能に関するリソースやカイドにアクセスできます。

AIとして検出：39% ⓘ

割合とは、AIで生成された可能性があるテキストとAIで生成されて言い換えられた可能性があるテキストを合計した分量を指します。

☰ 答案の内訳



-  **1 AI生成のみ** 29%
大規模言語モデルに由来する、AIで生成された可能性のあるテキスト
-  **2 AIによって言い換えられたAI生成テキスト** 10%
AIパラフレーズツールまたはワードスピナーを使用して修正された、AIで生成された可能性のあるテキスト


よくある質問
[よくある質問を見る](#)


リソース
[確認する](#)


ガイド
[ガイドを見る](#)

AIライティング検知機能の免責事項は「免責事項を表示」から確認できます。

免責事項非表示 ▲

TurnitinのAIライティング評価機能は、生成AIツールで作成された可能性があるテキストを教員が特定しやすくなるように設計されています。この機能は必ずしも正確ではない（AIによって生成された可能性があるテキストがAIによって生成されて言い換えられたテキストとして、またはAIによって生成されて言い換えられた可能性があるテキストがAIによって生成されたテキストとして誤って識別される場合がある）ため、受講生の不正行為に対する唯一の根拠として使用しないでください。学業上の不正行為が発生しているかどうかを見極めるには、組織による特定の学業方針の適用に加えて、さらなる精査と人間による判断が必要になります。

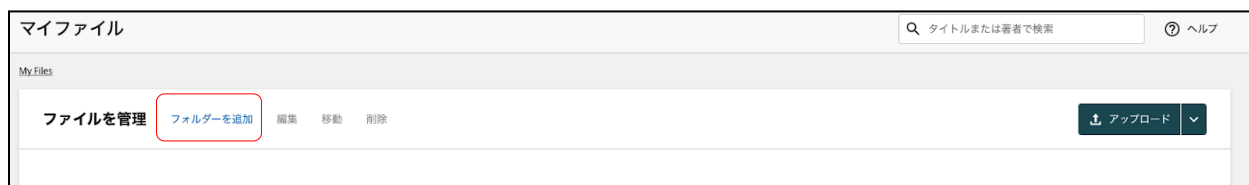
AIライティング検知の処理を正常に行うために提出物は以下の要件を満たしている必要があります。

- ファイルサイズが100MB未満であること
- ファイルには、長文で300単語以上の散文であること
- ファイルは3万単語以内であること
- ファイルは英語で書かれていること
- 使用可能なファイル形式：.docx, .pdf, .txt, .rtf

フォルダーの管理

新規フォルダーの作成や編集

レポートの提出画面から新しいフォルダーを追加する際は「フォルダーを追加」を選びます。



フォルダーの名前を記入し、フォルダーに提出するファイルを今後の比較対象にする場合は「このフォルダーにアップロードされたファイルは、類似性比較に使用されます」をオンに設定します。



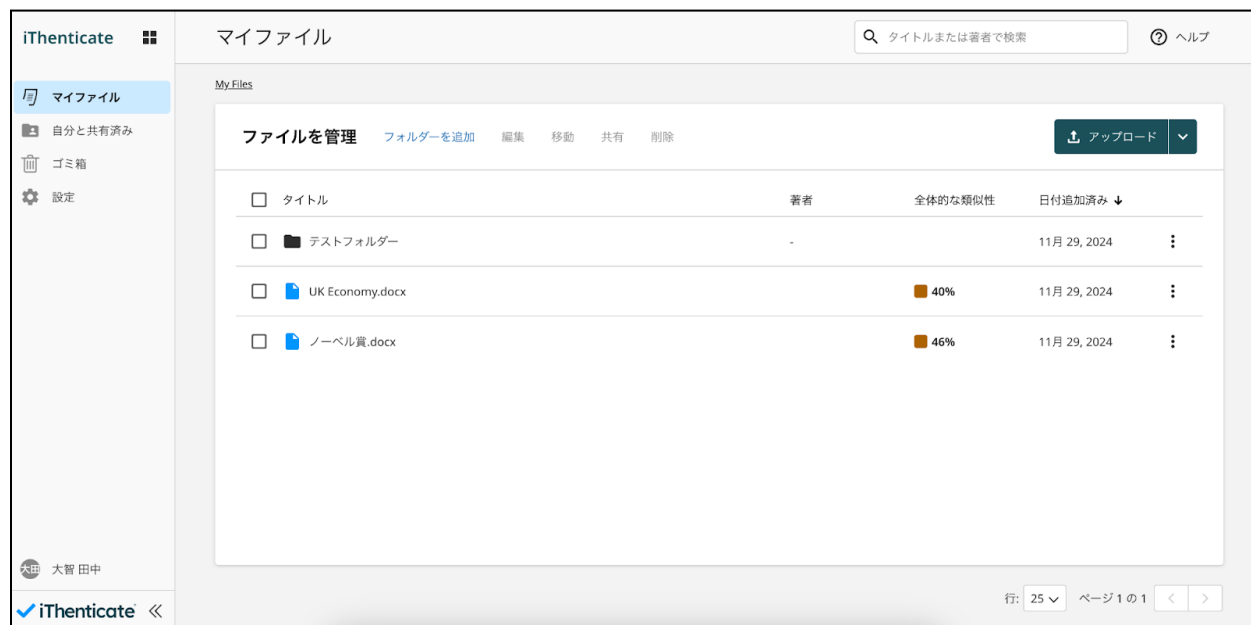
作成したフォルダーを編集する際は右側の3点リーダーから行ってください。



「共有」を選択するとアカウント内に登録されている別のユーザーとフォルダーを共有できます。
共有されたユーザーはそのフォルダーに提出したり、提出されたファイルを確認できるようになります。



フォルダーや提出物を削除すると、「ゴミ箱」に移動されます。



復元または完全に削除する場合は、対象となるフォルダー・ファイルを選択して行ってください。



ゴミ箱を空にするには右側の「ゴミ箱を空にする」から行ってください。

ゴミ箱を空にする
日付追加済み ↓
8月 14, 2023

設定

デフォルトの類似性レポート設定

設定画面からデフォルトの類似性レポート設定を変更できます。

変更できる項目は：

- 比較対象のコンテンツ
 - Crossref：TurnitinはCrossref（国際DOI財団の公式登録機関）とのパートナーシップにより、1500の学術出版社に掲載されているジャーナル記事などの購読コンテンツと比較できるようになっています。
*「Crossref投稿コンテンツ」は提出されたがまだ出版されていない学術コンテンツです。
- 類似性レポートから除外する文章
- カスタマイズのセクションを除外

The screenshot shows the iThenticate web interface. On the left is a sidebar with navigation links: 'マイファイル' (My Files), '自分と共有済み' (Shared with Me), 'ゴミ箱' (Trash), and '設定' (Settings), with '設定' being the active selection. The main content area is titled '設定' (Settings) and contains the instruction 'デフォルトの類似性レポート設定を選択します。' (Select default similarity report settings). Below this, there are three sections for configuration:

- 以下のコンテンツと比較する： ①** (Compare with the following content: ①)
 - ☒ Crossref
 - ☒ Crossref 投稿コンテンツ
 - ☒ インターネット
 - ☒ 提出物
 - ☒ 刊行物
- 類似性レポートから除外： ②** (Exclude from similarity report: ②)
 - ☐ 抜粋
 - ☐ 小さな一致
 - ☐ 方法と資料
 - ☐ ビブリオグラフィー
 - ☐ 引用文
 - ☐ 引用
- カスタマイズしたセクションを除外する： ③** (Exclude customized sections: ③)
 - ☒ すべて選択/選択解除

At the bottom of the settings area are two buttons: '保存' (Save) and 'リセット' (Reset). The footer of the interface shows the user's name 'Aiko Onitsuka' and the iThenticate logo.

こちらから設定変更を行うことにより、個々のレポートで調整しなくても全ての提出物に対して変更内容を適用できます。